

東日本大震災の記憶を風化させないために！  
福魂祭「FUKUSHIMA SOUL」への協賛が決定

## ニューギングループのCSR活動の新たな一歩！ 第7回福魂祭「FUKUSHIMA SOUL」の協賛が決定

株式会社ニューギン（愛知県名古屋市中区・代表取締役 新井悠司）は、以前から東日本大震災における被災者復興支援の一環として「Buy!TOHOKU」プロジェクト支援活動に参画するなど、CSR活動に前向きに取り組んでいます。Buy!TOHOKUとは、被災地の継続的な経済復興を推し進めるための活動体です。

■ Buy!TOHOKU公式ページ：<http://buy-tohoku.jp/>

震災から7年が経過し福島の問題は徐々に忘れ去られ話題にされなくなっています。私たちニューギングループは、「Buy!TOHOKU」プロジェクト支援活動に続き、福島を復興させる決意の再生イベント“福魂祭「FUKUSHIMA SOUL」”に協賛することを決定しました。

福魂祭とは、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって亡くなられた人々へ鎮魂を捧げ、温かな救済の手を差し伸べていただいた全ての人々へ感謝し、絶対に福島を復興させる決意の再生イベントを行おうと、福島を想う地元の有志が集まって行っているLIVEイベントです。今年で7回目を迎え、既に多くの音楽アーティストやタレントが出演することも決まっています。今回ニューギングループでは、東日本大震災の記憶を風化させない為に、未だに風評被害で苦しむ福島の復興を応援する為に、協賛をする事を決定しました。そして「子どもたちの未来の為に」という主旨に賛同し、ニューギングループが観覧席300席を用意、福島の子供たちを招待致します。今回の福魂祭にも出演し、『CR花の慶次』シリーズの主題歌を歌う「角田信朗」さんを通して、熱い歌声とメッセージを福島の皆様にお送りする予定です。

■ 福魂祭「FUKUSHIMA SOUL」公式ページ：<http://www.fukkonsai.com/>

■ ニューギングループ特設ページ：<http://www.newgin.co.jp/contents/fukkonsai/?link=1stBnr>

福島では、地震、津波に加え、原発事故、風評被害の4重苦に今なお苦しめられています。特に放射能問題では、あたかも福島県の全てが放射能に汚染されているかの如く受け止められ、過剰な風評被害を生んでいます。各被災地では復興が進む中、福島だけが再生の糸口さえも見えないまま、多くの人々の記憶から忘れ去られようとしております。ニューギングループは、この福魂祭への協賛活動を通して、改めて全国の皆様に、福島の完全なる再生へ目を向け、そして手を差し伸べていただきたいと願っています。

第7回 福島を魂想い祭 集う  
F U K U S H I M A S O U L

